

2022年10月18日

各位

株式会社クシム  
(東証スタンダード市場：2345)**トークン発行支援を行うチューリング、double jump.tokyo 及びBOBG社の  
セールスパートナーとして海外展開支援を拡大**

株式会社クシム（本社：東京都港区、代表取締役社長：中川博貴、以下「クシム」）の連結子会社であるチューリング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：三瀬修平、以下「チューリング」）は、BOBG PTE. LTD.（本社：シンガポール、代表取締役：増山健吾、以下「BOBG社」）及びdouble jump.tokyo株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：上野広伸、以下「double jump.tokyo」）と提携し、セールスパートナーとしてトークン発行/管理/運用を通して国内事業者の海外展開を行い、国内事業者の海外展開を拡大する取組を開始したことをお知らせいたします。

**Sales Partnership****トークンプロジェクトの海外展開支援を拡大**

## 記

### 1. トークン発行にかかる現状と課題

日本の税務・会計制度下において、トークン（ERC-20 などのファンジブル・トークン。以下「トークン」）を発行するためには課題が多く存在します。そのため、日本で拡大しつつある NFT プロジェクトとは対照的に、トークン発行を実施している日本発のプロジェクトは増えていないのが現状です。昨今盛り上がりを見せつつあるブロックチェーンゲーム等を中心に、日本企業がグローバルに展開可能なプロジェクトを推進していくためには、NFT だけではなくトークンを活用したエコノミクスをデザインしていくことが必要不可欠です。

チューリングガムは、240 万人以上のユーザーを抱える Skeb のトークンをはじめとして、日本法人によるトークン発行のサポート実績のある数少ない企業です。一方で、海外におけるトークン発行に関する相談が上場企業などの大手企業からも数多く寄せられているのが現状です。こうしたプロジェクトに対してチューリングガムは、海外法人における発行を含む様々なトークン発行ストラクチャーを提案・構築することで、サポート実績を複数積み重ねてきました。

### 2. パートナーシップの目的

本パートナーシップにおいてチューリングガムは、トークン発行するプロジェクトをセールスパートナーとして double jump. tokyo、BOBG 社と連携してトークン発行/管理/運用の支援を行うとともに、当該トークンのエコノミクス設計から上場、グロースまで一気通貫で包括的なサポートを提供いたします。

日本国内・海外の双方においてチューリングガムが行ってきたトークン発行・上場の知見を活かしつつ、本パートナーシップによりさらに多様なトークン発行ストラクチャー構築を可能にし、より機動的なサポートを提供します。また、double jump. tokyo、BOBG 社との連携により、ゲーム会社等へのサポートも拡大することを目指します

トークン発行や上場といった専門的なプロセスにかかる時間や労力を節減し、プロジェクト自体の成長に注力できる環境を提供することで、健全なトークンエコノミーの成長を支援してまいります。

#### 【お問合せ先】

<https://turingum.com/contact-us/>

トークンプロジェクトの企画段階から相談いただくことで、トークンエコノミクス設計から発行ストラクチャー構築、上場および上場後のマーケティングまでを一貫して企画することが可能になります。まずは上記問合せ窓口よりご連絡ください。

#### 〔チューリングガム株式会社〕

ブロックチェーン技術にフォーカスしたテクノロジーカンパニーとして、DeFi 領域やトークンエコノミクス設計・スマートコントラクト開発において国内有数のノウハウを保有。

ブロックチェーン領域において経験豊富なエンジニア、リサーチャー、コンサルタントとともに金融機関出身メンバーが複数所属し、技術と金融の両面からトークン設計から発行・上場・グロースまでを総合的にサポートしております。

以上

